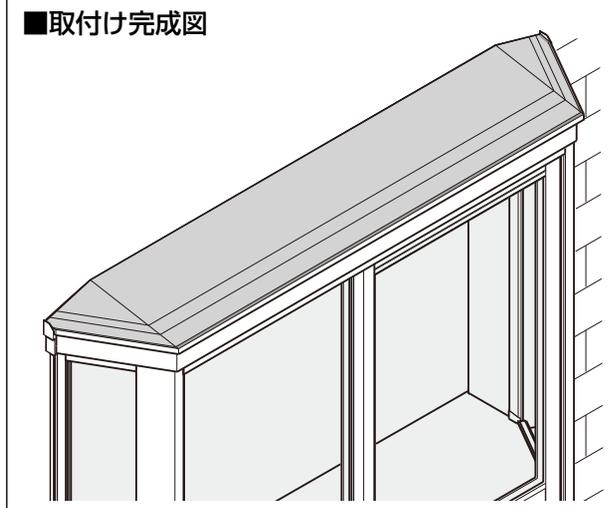




●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

- 施工上のお願い
- 接着剤は、必ず指示に従って塗布してください。
部品がはがれる原因になります。
 - 屋根にはしごをかけたり、のったりしないでください。
傷・変形の原因になります。
 - ルーフィングの張合わせは、必ず接着剤の乾燥状態を確認した後に行ってください。



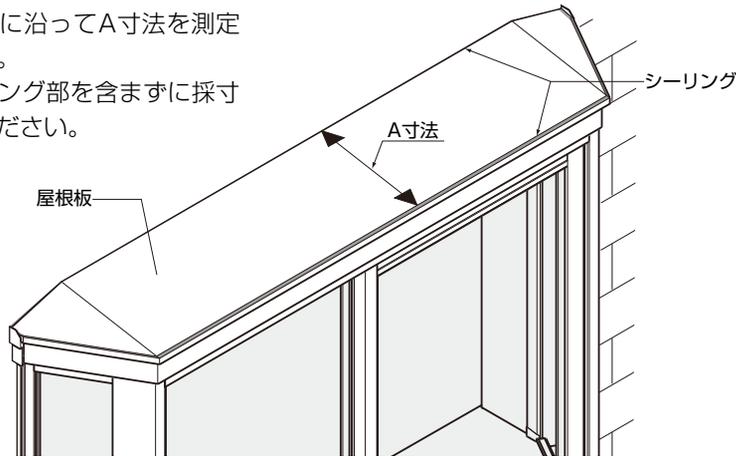
■部品一覧表

名称	ルーフィング材	接着剤	ヘラ
形状			

■取付け順序

1 屋根寸法の測定

- ①屋根板に沿ってA寸法を測定します。
※シーリング部を含まずに採寸してください。

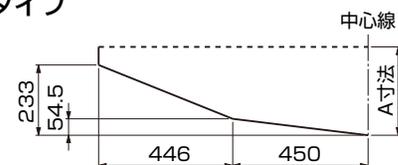


2 ルーフィング材の切断

- ①下記寸法に従い、ルーフィング材の裏面（ザラザラしていない方）にホワイトマジックで線を引きます。
- ②直尺やまっすぐな板等を当て、カッターで切断します。
- ③屋根に当て、寸法が合っていることを確認します。

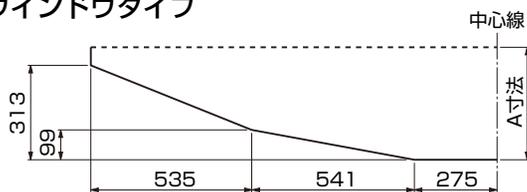
■J型 (W60) : ポウウインドウタイプ

※A寸法は、最も出幅の広い部分を測定してください。

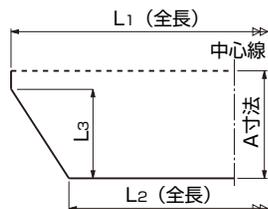


■J型 (W90) : ポウウインドウタイプ

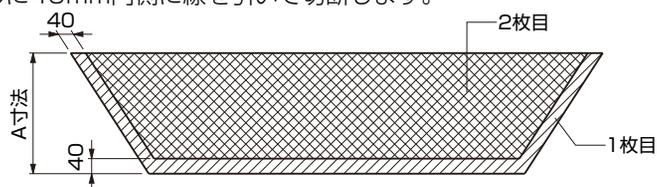
※A寸法は、最も出幅の広い部分を測定してください。



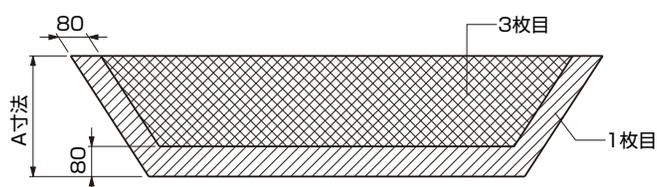
■A型・B型 : 台形タイプ



- ④上記1枚目のルーフィング材をガイドに、2枚目のルーフィング材に線を引きます。
- ⑤そこからさらに40mm内側に線を引いて切断します。

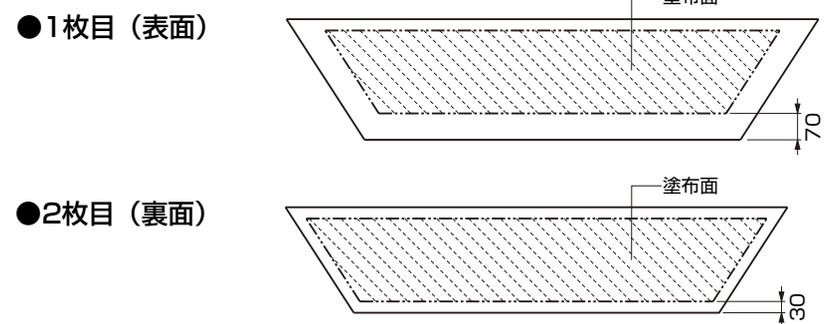


- ⑥同様に、3枚目のルーフィング材を、1枚目より80mm内側に線を引いて切断します。

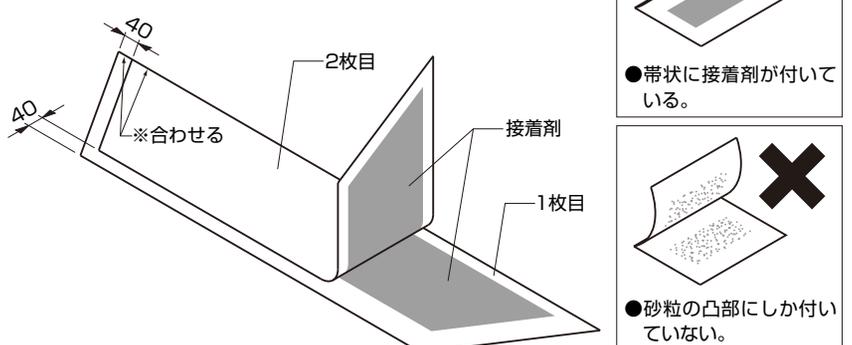


3 ルーフィング材の張合わせ

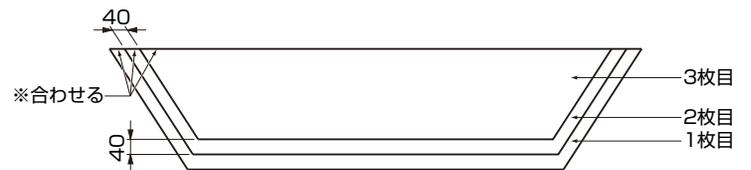
- ①付属のヘラで、1枚目の表面と2枚目の裏面（下図斜線部）に接着剤を塗布します。
※塗布量は200g/m²が目安です。



- ②接着剤の乾燥状態（指で触ってべつつかないこと）を確認します。
※時間目安…夏場10~20分、冬場20~30分
- ③1枚目に2枚目をのせ、強く押し付けて圧着させます。
※あらかじめ端材で試し張りし、接着状態を確認してください。



- ④同様に、3枚目を圧着させます。



4 屋根への張付け

- ※接着効果を低下させないため、あらかじめ屋根の汚れを必ず取り除いてください。水・溶剤を使用した場合は、乾いていることを確認してから張り付けてください。

- ※3で使用した接着剤と同じものを同じ要領で使用してください。
- ①ルーフィング材の裏面に接着剤を塗布します。
 - ②屋根にのせ強く押し付けて圧着させます。
※ルーフィング材端部が屋根端部のシーリング部に当たる場合は、ルーフィング材を切断してください。

